

フクビグループ SDGsの取り組みについて

弊社グループは昨年11月にSDGs宣言を行い、SDGsに取り組んでいくことを公表しておりますが、このたび、具体的な数値目標を掲げましたのでここにお知らせ致します。今後は定期的に進捗と成果を測り、状況を開示してまいります。



フクビグループの統一SDGsロゴマークです

フクビグループSDGs取り組み概要(4つの基本姿勢)とKPI、定量目標

<p>基本姿勢1</p> <p>技術と提案力で 安心・安全・快適な 暮らしを創造する</p>	<p>マテリアリティ:安心・安全・快適な暮らしの提供 KGI:安心・安全・快適を実現する製品開発の推進</p> <p>主な取り組み 顧客・社会が求める製品を提供し、住み続けられるまちづくりに貢献する。 ●住宅・建築の断熱性能を大幅に向上させ、省エネと健康で快適な暮らしに貢献する。 ●感染症等から人と暮らしを守る製品や、抗菌・抗ウイルス機能製品を充実する。 ●様々な機能性製品で、子どもや高齢者の安心安全に貢献する。</p>	
<p>基本姿勢2</p> <p>環境と共に生きる 社会を創造する</p>	<p>マテリアリティ:技術革新 KGI:資源循環の推進</p> <p>主な取り組み 低炭素社会と資源循環型社会の実現に貢献する。 ●循環可能な製品の企画・設計・技術開発を推進する。 ●廃棄物の分離・再利用を推進し、産業廃棄物を削減する。 ●工場の省エネ推進と再生可能エネルギーの導入により、CO2排出量を削減する。</p>	
<p>基本姿勢3</p> <p>スマートワークで 「一人ひとり」の 価値を創造する</p>	<p>マテリアリティ:働きがいのある仕事の提供 KGI:デジタルの活用推進 従業員エンゲージメントの向上</p> <p>主な取り組み 従業員エンゲージメントを高め、多様性と働きがいある環境を実現させる。 ●デジタル化により業務改革と効率化を進め、一人あたりの付加価値を向上させる。 ●女性や若手、シニア層など、多様な人材が活躍するためのキャリア形成支援を強化する。 ●従業員のこころと体の健康増進体制を充実させ、健康経営を実践する。</p>	
<p>基本姿勢4</p> <p>パートナーシップで 持続可能な 地域社会を創造する</p>	<p>マテリアリティ:パートナーシップ・アライアンス KGI:パートナーシップによる価値の創出</p> <p>主な取り組み 社外とのパートナーシップを高め、共通のテーマ・目標について協働することにより、自社のみでは達成しえない社会課題の解決に貢献する。 ●オープンイノベーションによるR&Dの推進や、業界を超えた産・官・学・金等との連携により、地域産業の活性化を図る。 ●CSR活動をサプライチェーン全体で協働し、共創していく。</p>	

2030年目標 (KPI)

<p>CO₂ 排出量の削減</p> <p>2019年度比 30% 削減 scope 1 & 2</p>	<p>産業廃棄物の削減</p> <p>2019年度比 50% 削減</p>	<p>ダイバーシティ & インクルージョンの推進</p> <p>女性管理職比率 20% (管理職に占める女性の割合)</p>
--	---	--

※グループ各社において、それぞれの環境に応じたKPIを設定。

《注釈》

- ◇スマートワーク：多様で柔軟な働き方の実現により人材の活性化を図るとともに、イノベーションと価値創出の好循環を作り、組織の成果を最大化させる。
- ◇従業員エンゲージメント：従業員が企業のビジョンに共感し、自発的・積極的に行動し貢献しようとする意欲。
- ◇scope 1 & 2：Scope1；事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、工業プロセス)、Scope2；他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出
- ◇ダイバーシティ&インクルージョン：多様な人材が個々の属性や価値観の違いを認め尊重し合い、従業員一人ひとりの個の能力を活かした全員が活躍する組織づくり。